

かみましき

発行責任者
宮村勇一郎
郡内中学校数
小学校24校
中学校8校
PTA会員数 6011名

平成二十七年年度町PTA活動より

益城町

益城町PTA連絡協議会の主な活動は、学校保健会合同研修会、球技大会、町長懇談会、壁画大会でした。

昨年度の壁画大会は、壁のスペースがなくなりましたが、一旦中止になっていましたが、保護者からの要望もあり、今回リニューアルすることになりました。町民グラウンド北側の壁四十メートルをキャンバスに、「はじまり」というテーマで、小中学生七十六名が、それぞれの故郷の思い出を描きました。

大会当日は快晴で、汚れ防止のかっぱを着用しての作業ということもあり、暑さ対策の課題も残りましたが、アンケートの結果から他校の生徒とも交流が持てて楽しかったとの意見も聞かれました。



また、この一キロメートルを越える壁画は、ラジオや新聞で紹介されたり、益城町のPR動画の一部に使用されるなど、益城町の名所として親しまれています。

これからも地域や各機関のご支援を頂きながら、子ども達の為にこの様な活動を続けていきたいと思えます。一年間本当にありがとうございました。

益城町PTA連絡協議会
母親部長 藤本千昌

嘉島町

平成二十七年十二月十五日、嘉島町PTA連絡協議会は、嘉島町イオン熊本にて「第二回食品衛生監視員」に委嘱され、上益城食品衛生協会と連携して食品表示の監視巡回指導を行いました。

嘉島町PTA連絡協議会から六名をはじめ、上益城食品衛生協会、イオン熊本、御船町保健所、嘉島町役場、熊本県くらしの安全推進課、熊本



県農政事務所などから、計十九名が参加し実施されました。

まず、食品表示法に基づき、適正な食品の表示に関する講習を受けました。その後二班に分かれて実際に商品を手に取り、適正な表示がなされているかイオン熊本の食品売場の巡回を一時間かけて行いました。

巡回後の参加者全員で行った意見交換会では、「冷蔵庫内の温度計が見やすい場所に設置されている」「表示シールが商品の裏側に貼り付けられており見づらい」「惣菜のバラ売りの表示義務がないのはなぜか」など消費者の安全を考えた意見が積極的に交わされました。中には「普段見ている食品が違って見える」「色んな情報を書いてあって



スゴイ！」などの声もあり、今回の体験を通じて食品表示に対する見方が変わるきっかけになったと感じます。

そして、保護者としての今回の体験は、子どもの成長に大きく関わってくるでしょう。本年度の町P連の活動も残りわずかとなりました。多くの方に支えていただきながらの一年でした。一年間ありがとうございました。

嘉島町PTA連絡協議会
母親部長 大谷実久



御船町

御船町PTA連絡協議会は、御船町青少年健全育成会議との共催で、一月二十三日(土)御船町カルチャーセンターにて研修会を開催しました。

御船中学校吹奏楽部によるオープニングではPTAを題材としたコントも披露され、和やかに研修会をスタートすることができました。次に、滝尾小学校、小坂小学校からの事例発表です。共に、地域と学校とが連携した様々な活動が紹介され、地域に根差した素晴らしい教育活動が行われていることを改めて実感しました。



記念講演では、臨床心理士の岡崎光洋先生をお招きし「現代の子育てで特に大切なこと」との演題でお話をして頂きました。

「困難に遭ってこそ心が育つ」「色々な他者と生き合える力を育てる」等々、たくさん印象深い言葉を受けて、参加者からは「今後の育児に活か

研修会報告

毎年、各町PTA連絡協議会や各小中学校PTAでいろいろな研修会が開催されています。本年度の研修会の報告書から、ピックアップして紹介します。

PTA名 甲佐町立乙女小学校PTA
開催日 平成28年1月30日(土)
テーマ いのちの講演会
講師 高濱伸一さん(元小学校校長「いのちをつなぐ会」創立者)

<内容> 現職中に大切な長男を交通事故で亡くされ、その後、自身も食道癌が見つかり、闘病生活を送られます。校長退職後、ガンサロンの事務局長をされたり、患者さんを支援してこられました。そして、患者さんたちの想いを伝えたいと「いのちをつなぐ会」を立ち上げられました。

<感想> 息子さんを交通事故で亡くされ、家庭にスッポリ穴が開いてしまったと話されていたときの、先生の話がとても他人事ではないと思いました。いつ身近に同じような事故が起こるか、わからないので、毎日毎日をもっと大事に生きなければならないと、強く思いました。



甲佐町立乙女小学校PTA会長
森 和祝